

科目名	作業療法評価学（高次脳機能障害）	担当教員	佐々木努 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	------------------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	2年次	後期	1単位	講義

科目概要	子どもから大人まで、人の行動や思考、人間関係、倫理観、喜怒哀楽、共感に至るまで、すべての営みは脳が作り出す認知機能が基盤となっている。本講義では、細胞レベルから行動レベルに渡って、人の要素的認知機能を概観する。また、その認知機能が何らかの原因で破綻したとき、あるいは破綻する可能性があるとき、どのような変化が起こり、それを作業療法の視点からどのように捉えるかについての基礎を学習する。
学習目標	① 人の認知機能を支える神経基盤を理解する ② 主たる認知機能とその障害を理解する ③ 主たる認知機能障害の評価方法を理解する

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	認知機能とその神経基盤	神経機能解剖を理解する	
2	注意機能	注意機能の諸側面と注意障害	注意機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する	
3	記憶機能	記憶機能の諸側面と記憶障害	記憶機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する	
4	半側空間無視	半側空間無視の諸側面	半側空間無視のタイプを理解し、その評価方法を理解する	
5	行為機能	行為機能の諸側面と行為障害	行為機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する	
6	言語機能	言語機能の諸側面と言語障害	言語機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する	
7	遂行機能	遂行機能の諸側面と遂行機能障害	遂行機能を構成する諸側面を理解し、その評価方法を理解する	
8	その他の認知機能	その他の認知機能とその障害について	様々な認知機能を理解し、それに対応する評価方法を理解する	
評価方法		筆記試験(100%)		
教科図書		医歯薬出版 高次脳機能障害学 第2版 石合純夫 著		
参考図書		医歯薬出版 高次脳機能障害マエストロシリーズ（1）～（4）		
学習の準備		神経機能解剖の復習を行って講義に臨むこと。		
オフィスアワー		随時		
担当教員欄に※印を付した教員の実務経験				